

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



いーなんちゃん
飯南町広報 平成30年6月20日 No.162

地域に広げる健康の輪

地域とともに取り組む次世代に向けた食育活動

監修 飯南町食生活改善推進協議会
編集 西川 貴子
発行 三井 田幸子



みんなで考える
「認知症」

2018
6
月号
iinan public
relations magazine

お揃いのピンクのTシャツで(島根県食生活改善推進協議会総会)

認知症チェックリスト

思い当たることや日常生活にお困りのことがある場合は、かかりつけ医、保健師、あんしんサポートセンターに相談を。

- ☐ 同じことを何回も言ったり、質問したりする。
- ☐ しまい忘れや置き忘れが多く、探し物をすることが増える。
- ☐ 買い物へは行けるが、昨日買ったものをまた買ってくる。
- ☐ スーパーなどで車をどこに駐車したかを忘れ、探し回る。
- ☐ 留守番をしていて伝言を忘れてしまう。
- ☐ 今切ったばかりの電話の相手や内容を忘れてしまう。
- ☐ テレビや新聞の内容が理解できなくなる。
- ☐ 電子レンジやテレビチャンネルの操作ができなくなる。
- ☐ 食事は作れるが、味付けが変わったり、メニューが単調になる。
- ☐ 掃除を几帳面にしていた人が、散らかしっぱなしのままのことが多くなる。
- ☐ 考え込まないと日付がわからない。
- ☐ 約束した日付や場所を間違えるようになる。
- ☐ 慣れた道で迷子になることがある。
- ☐ 服装や化粧にあまり気を使わなくなり、洒落っ気がなくなった。
- ☐ 新しい事柄に取り組むことをしなくなる。
- ☐ これまで楽しかった趣味などに興味をもたなくなる。
- ☐ 何をするにもおっくうがり、自分から行動しなくなる。
- ☐ ささいなことで怒りっぽくなる。
- ☐ まわりへの気遣いが無くなり、頑固になる。

※症状には個人差があります。

※出典…しまね認知症疾患医療センターホームページ

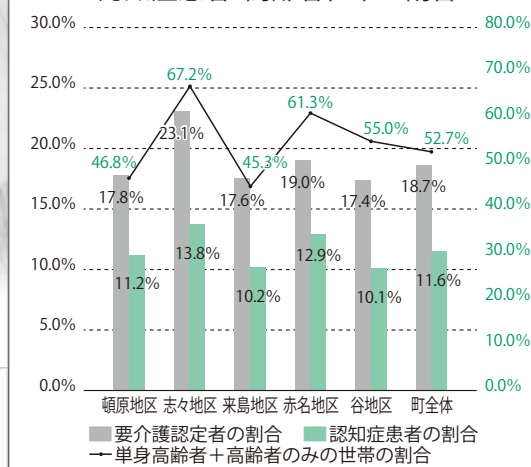
「認知症」みんなで考える

平成30年6月1日時点での飯南町の高齢化率は44.0%。10年前、平成20年6月1日の38.4%から5.6%増加しています。

高齢化に伴って、認知症をかかえる患者さんも全国的に増えています。今月は、身近な病気「認知症」について特集します。

■問合せ あんしんサポートセンター（地域包括支援センター）
電話72・1770

図1 65歳以上に対する要介護認定者・認知症患者・高齢者世帯の割合



全国的に増加する認知症患者

日本の認知症患者数は平成24年時点で約462万人、65歳以上の約7人に1人。認知症予備軍の人も含めると、65歳以上の約4人に1人と報告されています。

また、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる平成37年（2025）には、患者数は全国で約700万人前後、65歳以上の約5人に1人に増加すると推計されています。（厚生労働省）

飯南町は65歳以上の6人に1人

飯南町では、平成29年4月に、要介護認定を受けた人を対象に調査を実施。認知症と診断された人は340人で、65歳以上の約6人に1人（15.7%）。これは、人口の約7%に相当します。また、単身高齢者と高齢者のみ世帯の割合が高い地区で、要介護認定者、認知症患者の割合が高くなっています。（図1）

誰もがなりうる「脳の病気」

認知症は高齢者だけでなく、誰もがなりうる脳の病気です。さまざまな脳の機能障害が起ること、長期にわたり生活に

支障が出る状態を「認知症」といいます。

認知症を引き起こす病気のうち、最も多いのは脳の細胞がゆっくりと死んでいく「変性疾患」と呼ばれる病気、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症など。続いて多いのが、脳梗塞や脳出血等で、細胞に栄養や酸素が届かなくなり、その部分の細胞が死んだり、働きが悪くなったりしてしまふ、脳血管性認知症があります。

認知症の症状

認知症の初期症状は、同じことを何回も話す、数分前のことを忘れてしまふ記憶障害などで、ただのもの忘れと区別がつきにくいことがあります。そのため、医療機関での早めの精査が大切です。

認知症が進行すると、出来事・存在・自体を忘れるような異常なもの忘れ、ここはどこ？今はいつ？が分からなくなる場所・時間の見当識障害、言われていることが理解できない、伝えられなくなる言語障害などがみられるようになります。

また、怒りっぽくなるなど性格の変化や「うつ」のような症状、幻覚、妄想、徘徊など行

動・心理症状と呼ばれる症状や、ふらつきや歩行困難、ムセやすくなるなどの身体症状がみられることがあります。

早期発見、早期治療が大切

認知症の行動・心理症状、身体症状は、適切な治療と対応をすることで、進行の抑制や症状の緩和につながれます。

まずは家族や身近な人が「いつもと違う」「以前と違う」と気づくことが大切です。その感じたことをかかりつけ医や保健師、あんしんサポートセンターに相談してください。

気軽に相談 あんしんサポートセンター

（地域包括支援センター）
（平日8時30分～17時15分）

家族や身近な人が、「もしかしたら認知症かもしれない」。そんなときに気軽に相談ができて、一緒に対応を考える窓口が「あんしんサポートセンター」です。

「認知症になって一番不安なのは、そのご本人さん。『チェックリストに当てはまる項目がいくつもあるけれど…』『病院で診てほしいけどどうすれば…』などお

悩みのときは、まずはあんしんサポートセンターに相談してください。

日常生活の困りごとなど、必要な支援を整理することから一緒に始めましょう」と認知症地域支援推進員の岩崎孝美さん。



左から田村素子（保健師）、森山雄三（介護保険担当職員）、岩崎孝美（認知症地域支援推進員）、嘉田将典（理学療法士）、田中多美（看護師）

このセンターには、保健師、看護師、理学療法士、認知症地域支援推進員などの職員が在籍し、多職種が連携して、自立した生活ができるよう支援しています。

このセンターは保健福祉センター内にあり、センターでの相談のほか、自宅への訪問や電話での相談も可能です。

ぼたんまつり



約2万本180種類のぼたんが会場を彩る



町の花「ぼたん」



飯南牡丹組



「よさこい」は県内16団体が集まる



メインイベント日の来場者は6千5百人



地元の子ども達もお祭りを満喫!

春の花の祭典

町を代表する春の花の祭、「ぼたんまつり」が5月10日～20日に、6月10日には「ポピー祭」が開催され、両イベント合わせて約1万1600人の来場者が、飯南の味や花を楽しみました。
ぼたんまつりは昭和60年、ポピー祭は平成4年が初回開催。数十年が経った今も変わらず、私たちを魅了し続けています。



ポピーをバックに記念撮影



子どもも大人も夢中でヤマメのつかみ取り



雨予報にもかかわらず5千100人の来場者(会場付近は雨が降らず)



満開のポピーと志津見大橋



ポピー祭



頼原中学校吹奏楽部 来場者と一緒に「YMCA」

みんなで考える

「認知症」

認知症かな? 認知症で困ったら「認知症 初期集中支援チーム」へ
町では、認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で、暮らし続けるため、認知症が疑われる人、認知症の人やその家族に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置しています。
ご本人やご家族からの相談を受け、認知症サポート医の助言を得ながら、医療と介護の専門職(認知症地域支援推進員、保健師等)が、認知症が疑われる人、認



飯南病院 石橋和樹医師 認知症サポート医

知症の人やその家族を訪問し、認知症の困りごと等をお伺いし、適切な医療・介護に結び付けたり、自立支援など、ご本人およびご家族にあわせたサポートを集中的に行います。かかりつけ医がいる場合は、連携を取りながら進めていきます。

●対象 在宅で生活している40歳以上の人で、認知症が疑われる、または認知症の症状があり、次のいずれかの状態の人
・認知症の診断を受けていない人
・認知症と診断されているが医療や介護サービスを受けていない、または中断している人
・医療や介護サービスを受けているが、認知症の行動・心理症状(不安、焦燥、うつ状態、幻覚妄想、徘徊、興奮、暴力、不潔行為等)が強く、対応に困っている人
●相談窓口・方法 あんしんサポートセンターにご相談ください

い。また飯南病院・来島診療所にかかりつけの人は、かかりつけ医にご相談いただいても構いません。相談は随時受け付けています。
※認知症サポート医：認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人や家族を支援できる医師。地域のなかで必要な医療や介護に繋げられるよう、案内役やパイプ役を担う。また、関係機関や多職種との連携・協力体制の整備などを行い、地域の認知症医療の指導的な立場にある。県内には67名(平成29年度末)。

でも、認知症を患っていても、住み慣れた地域で幸せに暮らしたいと思うのは当然です。
町が、地域が、家庭が、ご本人が、認知症の人を地域で温かく支える、そういった雰囲気を作っていくなければならぬのだと思います。人口5千人弱。小さな町だからできる地域の支えあいがあるはずです。

見守り
サポーター
募集

高齢者等見守りSOSネットワークシステム

町では、徘徊等で行方不明なられた方を、一刻も早く発見し事故等を防ぐため、スマートフォンや携帯電話等を活用して、捜索等に協力していただける「見守りサポーター」を募集しています。

- 対象 町内に住んでいる人、町内で働いている人
- 登録方法(3分で完了)
- ①下記メールアドレスに空メールを送信
iinan-sos@ss-center.net



QRコードからも読み取れます

- ②返信メールの本文中にあるURLを押してサイトに接続
※メールが届かない場合は、受信拒否設定を確認してください。(@ss-center.netからのメールが受け取れるように設定)
- ③留意事項を読んで登録
- ④登録完了メールが届く
※登録方法が分からない場合は、役場庁舎・支所窓口で登録方法を職員がお伝えします。

●行方不明等発生時の流れ

- ①ご家族等から捜索依頼
- ②メールシステムで登録者に一斉送信
- ③発見後、システムで登録者に発見されたことを一斉送信
※この他に、年数回、保健福祉課からお知らせメールを受信確認と併せて送信します。
- ※メールアドレスを変更した場合は再登録してください。

■問合せ

あんしんサポートセンター(地域包括支援センター)
電話72・1770

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族の身近な応援者となる「認知症サポーター」の養成をすすめ、地域・職場・学校等へ講師を派遣する出前講座を行っています。

講座は随時開催。開催希望がある場合は、あんしんサポートセンターにご連絡ください。

オレンジカフェ

認知症の人とその家族、地域の人、支援者など、誰でも自由に気軽に交流や相談ができる集いの場です。(費用、申込み不要)

- 日時 毎月第2・4金曜日 14～16時
- 場所 保健福祉センター



ふるさと応援寄附金の実績を報告します

平成29年度、飯南町への寄附金の総額は、全国各地の皆さんから多くの支援をいただき、過去最高額となる**1億2507万円**余りとなりました。お寄せいただいた寄附金は、寄附者の皆さんが指定する事業に活用しています。

平成29年度に寄附金を活用して実施した事業

- 小学校へタブレットパソコンを配布
- 「いーにゃん森の恵み 林活プロジェクト」(木質バイオマス推進事業)
- 高齢者緊急通報システムの設置
- 飯南町さとやまりトリートアップ(森林セラピー)
- 移住相談会・移住体験ツアー(定住促進事業)



ICT教育に活用(タブレットパソコン)

平成29年度事業別寄附状況

寄附金の使いみち	寄附金額(円)	寄附件数(件)
産業振興・観光振興	15,362,000	5,020
定住の推進	3,260,000	
島根県立飯南高等学校の特色ある教育の支援	7,269,087	
将来を担う人材の育成	23,760,151	
高齢者等にやさしい福祉	9,850,000	
安心な地域医療の対策	7,020,000	
環境を守る森づくり	13,080,000	
特に指定しない	45,477,077	
合 計	125,078,315	



いーにゃん森の恵み「林活プロジェクト」

今年度も、寄附者の皆さんの思いを大切に、飯南町のまちづくりのために有効に活用していきます。詳しい内容は、町のホームページに掲載しています。

■問合せ
地域振興課 電話76・2864

作品を募集しています

志津見湖フォトコンテスト

募集期間 平成30年6月1日(金)～平成31年1月15日(火)
募集部門 イベント部門・風景部門・人物部門(各部門、一人1点限り)
写真サイズ 四つ切サイズ(ワイドサイズ可)
応募先 山本写真スタジオ(順原2320-6)、役場地域振興課(下赤名880)
応募方法 必要事項を記入した「応募券」を作品の裏側に貼り付けて、応募先に郵送または持参



応募券はこのチラシの下部にあります

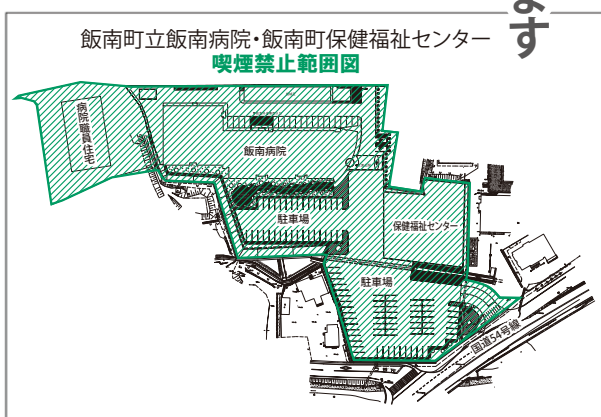
※応募券は応募先の窓口等で配布しています。

■問合せ
山本写真スタジオ 電話72・0646
地域振興課 電話76・2864

飯南病院から敷地内全面禁煙にご協力をお願いします

飯南病院では、皆さまにより良い環境の中で療養生活を送っていただくため、平成30年8月1日から、院内を含め敷地内を「全面禁煙」とします。

患者さまをはじめ、来院される皆さまの「病院敷地内の全面禁煙」へのご協力をお願いします。
敷地内に喫煙スペースはありません。駐車場内の車内での喫煙、電子タバコ・加熱式タバコも禁止です。



飯南町水稲採種組合が2年連続で受賞 県知事表彰を受賞

優良種子生産者や採種組合を表彰する「ほ場管理の部」で、飯南町水稲採種組合が、2年連続の最優秀賞(島根県知事表彰)を受賞。また、「生産物の部」では、前田祥宏さん(寺沢)が最優秀賞(二財)日本穀物検定協会会長表彰を、鹿田保生さん(川西)が優秀賞(島根県農業振興協会表彰)を受賞しました。

同組合は、組合員数28名。平成29年度は、17.9haのほ場で、コシヒカリの種子を約80t生産しています。

前田さんは、「これまで培った技術



町長に受賞を報告した水稲採種組合の前田祥宏さんと、岸卓志さん(写真中央)

の賜物。各機関と連携して、より一層の優良種子生産に取り組みたい」と話しました。

被保険者証が新しくなります

後期高齢者医療保険

7月中旬に、クリーム色(黄色)の新しい被保険者証をお送りします。8月1日以降は、新しい被保険者証を使用してください。現在のオレンジ(だいだい)色の被保険者証は、7月31日まで使用できます。

※平成29年度中の所得の状況によつて、医療機関で負担する医療費の割合が8月から変更になること

があります。被保険者証に記載されている自己負担割合(1割または3割)を確認してください。
※平成29年度中の所得額等の確定に伴い、7月中旬に平成30年度の保険料額に関する通知を発送します。

■問合せ
保健福祉課 電話72・1770

農地の取得要件を緩和

農地所有者の高齢化や耕作放棄地の発生防止、新規就農者が農地を所有し飯南町で農業を経営の柱として生活していくこと、農地付き家屋の購入による定住への結びつきなど、「農業振興」「定住対策」の両面から、経営農地の下限面積を引き下げました。(詳細は表のとおり)

区 域	変更前の下限面積	変更後の下限面積	備 考
旧谷村	40a	20a	
上記以外の区域	50a	30a	
別に定める区域(個別指定)	—	1a	空き家バンクに登録された家に付随した農地に限定した設定

※農地の売買・贈与等には、農地法第3条に基づく農業委員会の許可が必要です。許可要件の一つに経営農地の下限面積が定められています。

※下限面積が、地域の平均的な経営規模や新規就農を促進するため地域の実情に合わない場合は、国の定める基準に従い、市町村の区域内の全部または一部について別段の面積を定め、その面積を下限面積として設定しています。

■問合せ
農業委員会
電話76・2214



男女共同参画推進条例を制定

飯南町は、平成29年3月に策定した「飯南町男女共同参画計画」に基づき、さまざまな分野で男女がともに対等なパートナーとして参画できるように、施策を実施しています。

「飯南町男女共同参画推進条例」は、パブリックコメントを実施し、男女共同参画を推進する団体である「二輪草の会」をはじめ、策定委員の皆さんからいただいた活発な意見を反映して策定しました。

今後は、町・町民・事業者がそれぞれの立場から、男女共同参画の推進に積極的に取り組み、男女共同参画社会の実現に向け、この条例を男女共同参画の柱に位置づけ、総合的かつ計画的に施策を展開していきます。

■問合せ
住民課 電話76・2213

基幹相談支援センターを設置

飯南町基幹相談支援センターは、障がいのある方やご家族などが安心して相談できる相談窓口です。5月から、町が株式会社あゆみに業務を委託して運営しています。障がいの種別、年齢を問わず、困ったこと、分からないことがあればご相談ください。（秘密厳守）

受付時間 平日9時～17時
場所 株式会社あゆみ
（頼原1070）

※社会福祉士、精神保健福祉士等の資格を持った専門員が相談に応じます。

■問合せ
株式会社あゆみ
電話72・9374

町へ寄付をいただきました

飯南町頼原出身で広島市在住の高橋光枝さんから、ふるさと飯南町

へ貢献したいということで、寄附金をいただきました。

高橋さんは、「亡くなった母も私も飯南町で大変お世話になりました。ふるさと飯南町のために活用してください」と話されました。

まちを元気に！地域おこし協力隊

町内のさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」。今月は、大しめなわ創作館の安達美帆隊員と林正知隊員の活動報告です。



好評のミニしめ縄ストラップ

この4月で協力隊3年目の安達です。

伝統のしめ縄制作技術を学びながら、しめ縄の商品開発にも携わってきました。500円玉サイズのミニしめ縄ストラップやピンバッジは、おかげさまで多くの皆さんから好評をいただいています。

大しめなわ創作館では、出雲大社神楽殿の大しめ縄作り真っ最中ですが、次回かけ替え時の戦力となれるよう、そして、制作技術の秘密の技を引き継ぐため、今回私は記録係に専念しています。



秘密の技が色々と隠されています



大しめ縄作りに携わっています

島根大学 学生向け企業見学ツアー

島根大学の学生に、町の「魅力」「暮らし」「企業」を実際に見てもらうことで、地域と企業への理解を深めてもらおうと、飯南町人材確保支援センターが主催して、「学生向け企業見学ツアー」を開催しました。ツアーには、各学部から県内外出身の大学1年生、13名が参加。大しめなわ創作館やラムネミルク堂、愛寿園、ロビンフッドでの見学のほか、中山間地域研究センターや役場の業務を紹介しました。

学生からは、「伝統文化の伝承や、新しい取り組みをしている若い世代とその活動が魅力的。まちを盛り上げようと、熱意をもつて頑張っている人たちがたくさんいる。福祉施設での外出支援など、積極的に外に出て活動している、福祉施設のイメージが閉鎖的なものからオープンなものに変わった。生まれたところではない場所でも地域愛を深めている人に出会えた。自分の出身地にも興味が出てきた」などの声がかみましました。



ラムネミルク堂では、事業内容や1ターンした先輩の体験談を聞きました



昼食は地元野菜の薬膳ランチごはんを6杯おかわりした強者も



参加者の皆さん

休日の死亡届の受付

休日の死亡届の受付は、事前に役場にご連絡をいただいてからお越しいただく、待ち時間の短縮など、スムーズに手続きができます。ご協力をお願いします。

届け出の手順

①役場に電話をする

事前連絡先
役場本庁舎 電話76・2211

※担当職員が折り返しお電話し、受付時間をお知らせします。

②時間を確認して来庁

担当職員が事前に事務処理の準備をしておきますので、お知らせし

河川功労者表彰を受賞

有限会社志都の里が、ダム建設後の活力と魅力ある地域づくりの自立的・継続的な活性化への取り組みが評価され、「河川功労者表彰」を受賞しました。

同社は、滞在型市民農園「クラインガルテン」や農産物販売施設「うぐいす茶屋」、「渓流魚の養殖・釣堀」などを運営。代表取締役の空岡健さ



有限会社志都の里の空岡さん(写真左)

た時間にお越しください。

届け出場所

・役場本庁舎または頼原基幹支所
届け出に必要なもの・こと

・死亡診断書(死亡届)

・喪主(死亡届の届出人)の印鑑と連絡先

・火葬料

町内に住所のある人：一万二千元
それ以外の人：二万四千元

・通夜と葬儀の日時と場所

・火葬の時間と場所

・新聞と広報のお知らせの有無

・文字放送と告知放送でのお知らせの有無と放送時間

■問合せ

住民課 電話76・2213

んは、「志津見地区の活性化のこれまでの取り組みが認められて嬉しい。これからも地域を盛り上げていきたい」と話しました。

5/26
土

健康コラ

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

飯南病院 便り

心の師との 出会い



飯南病院 院長 松本賢治

こんにちは、飯南病院の松本賢治です。ほくろで眼鏡の、あいつです。飯南病院での勤務も2年目になり、医療の面から皆さんに貢献したいと日々奮闘しています。

そんな私は、長野県にある諏訪中央病院で医師としての人生をスタートさせました。まだ初々しい入社3カ月目、忘れられない患者さんがいました。心不全で入院したおばあちゃん。口うるさくて、スタッフからめんどくさがられるような方。確かに話は長く、訴えも多いので、時間をとって話を聞けるスタッフはいません。そこで私の出番。毎日3回顔を出し、時には1時間以上お話をしました。それが私の務めだと思っていたのと、医師の世界では、「教科書よりも患者から学ぶことが多い」と言われるため。それを信じていたからです。

そのうち、信頼なのか、愛情なのか、「私も先生みたいな人と結婚すればよかった」と言っていただけるまでに。ところ

が、おばあちゃん、状態が悪化して心不全で息が苦しくなり、薬を使って苦痛をとる治療をすることに。眠っている時間も多くなっていたある日。息絶え絶えに「私も先生みたいな人と結婚すればよかった」と。その後はほとんどしゃべることもできず、数日後に穏やかに旅立られました。

患者さんから学ぶことは実際に多くあり、病気のことだけでなく、人としても多くの気づきをもたらえます。私はこのおばあちゃんから、どんなにつらくても医師を続けていこうと思える気持ちを教わりました。この患者さんとの出会いが、今も医師を続けられる理由だと思っています。

医療職は、給料を稼ぐためだけのものではなく、その人の人生と共にあるライフワークだと思っています。これから一人ひとりの患者さんとの関係を通して、人として、また医師として信頼されるように頑張りたいと思います。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

はじめまして。 きのこ・特用 林産科です。

●中山間地域研究センター
電話 0854・76・2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



干したクロモジは茶葉として利用



国産クコの果実はとても貴重

「きのこ・特用林産科」は、本年度、センター内に新しく開設した科です。科名に使用した「特用林産」には、森林で生産される製品のうち、木材を除く全てを含み、山菜、薬草、和紙原料などの伝統的な素材のほか、機能性食品や芳香成分など、対象範囲は広く、品目はたくさん。中でも「きのこ」は主要な特用林産物であり、これも科名の一部にしました。

センターでは、森林資源を活かした地域特産品づくりを目的に、対象品目の品種開発、栽培技術、利用技術进行研究しています。栽培や商品化に関するポイントを分かりやすく説明しますので、お気軽にご相談ください。

また、研究の一環として、野生きのこの鑑定にも応じています。

■きのこ・特用林産科
電話 76・3815

保健福祉 便り センター

平成30年度 健康づくりを推進するための 重点目標・重点活動を決定

4月24日に開催した「健康なまちづくり協議会総会」で、平成30年度の健康づくりを推進するための取り組みの方向性を確認しました。今年度は、「健康ないいなん21」計画に掲げている、次の5項目に取り組みます。

- 壮年期の生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進
- がん対策の推進
- こころの健康づくりの推進
- 介護予防の推進
- 健康な地域づくり



健康なまちづくり協議会総会

健康にい〜にゃん週間のPRを強化

「健康にい〜にゃん週間」は、生活習慣の見直しを目的としたチャレンジ週間です。取り組みが始まった当初は、町内の小・中学校を中心に取り組んできました。しかし、生活習慣の定期的な見直しは、児童・生徒だけでなく、乳幼児期から高齢期まで、すべてのライフステージの方にとって大切であるため、現在は、小・中学校の取り組みに合わせて、飯南町全体で、年3回、実施しています。

期間中、町内の事業所や保育所へ、各ライフステージに応じたチャレンジカードを配布します。今年度は、小・中学校と取り組みテーマを統一しました。

多くの皆さんが「健康にい〜にゃん週間」を活用できるよう、PRに力を入れていきたいと思っています。個人の生活習慣の改善は、家庭や地域と一緒にすることで力強い後押しになります。地域、事業所、みんなで盛り上げていきましょう！

「谷でどう生き抜くか」

谷地区集落支援員の澤田定成です。谷地区では、平成16年度に結成された谷自治振興会を中心に、谷公民館など地域内の各種団体と連携してさまざまな活動を活発に続けています。集落支援員としてその事務局にも関わり、活動を支援しています。

今年度は、小さな拠点づくりの継続的活動を通して、地域課題解消への取り組みやT型集落点検で示された「谷でどう生き抜くか」プロジェクトなどを実施。安心して住み続けられる地域の実



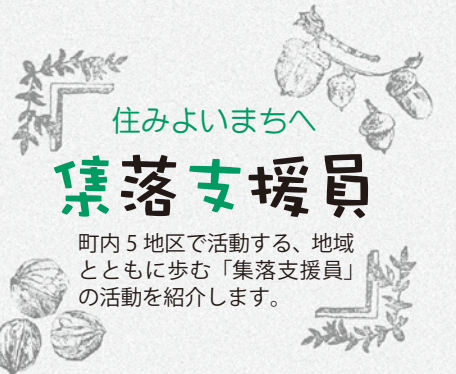
T型集落点検講演会

現に向けて、新たな有償ボランティア組織の立ち上げを模索しています。

現在行われている自治会輸送活動や谷笑楽校の運営・除雪活動等の継続、多面的機能支払交付金や中山間地域等直払交付金活動などとも連携して、よりきめ細やかな地域密着型の組織運営の実現に向けて、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきます。



スノーレンジャー



町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。



自然と遊ぼう!山菜採集

求人情報

Uターン希望者・求職者・事業者のみならずへ
直近1カ月に登録された、フルタイム求人の一部を紹介します。パートタイムの求人情報や詳しい内容を知りたい方は、このほかの情報もご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。※表示のない市外局番は「0854」です。

飯南町立 飯南病院 72・0221	
看護業務	正社員以外 2人
看護助手	正社員以外 1人
薬剤師	正社員 1人

(福)飯南町社会福祉協議会 76・2170	
保育士(平成31年4月～)	正社員 3人
福祉業務(平成31年4月～)	正社員以外 1人
介護業務(平成31年4月～)	正社員以外 2人

(福)友愛会 72・0214	
施設利用者の介護	正社員 3人
看護業務	正社員 2人
給食調理	正社員 1人

テンプスタッフフォーラム(株) 0853・20・1333	
病院での調理(頼原)	派遣 1人

飯石森林組合 62・1520	
山林作業員(ザ・モリト)	正社員 6人

(株)藤原建設 72・0154	
土木作業員・重機オペレーター	正社員 1人



(株)飯南トータルサポート 76・9070	
琴引フォレストパークスキー場の営業企画・広報・施設運営管理	正社員 2人
憩いの郷衣掛のフロント及びレストラン接客	正社員 1人
レストラン調理人	正社員 1人

(株)堀江運送 72・0102	
トラック運転手・配送員	正社員 1人

頓原精機(株) 72・0147	
機械オペレーター	正社員 1人

(有)中山板金 76・2616	
建築板金工(補助)	正社員 1人

オージェイケイ(株)島根工場 76・3711	
一般事務	正社員 1人
プラスチックシート製造オペレーター	正社員 3人

(有)直方メディカルサービス 72・0281	
こぶし薬局における業務全般	正社員 1人

自衛官募集

一般曹候補生(陸上・海上・航空)

対象 採用予定月の1日現在で、18歳以上27歳未満の人(日本国籍)
応募期間 7月1日(日)～9月7日(金)
採用試験 9月21日(金)～23日(日)いずれか希望日
試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地
(出雲市松寄下町1142・1)

航空学生(海上・航空)

対象 海上は18歳以上23歳未満、航空は18歳以上21歳未満
応募期間 7月1日(日)～9月7日(金)
採用試験 9月17日(月)
試験会場 浜田城山ビル

自衛官候補生(陸上・海上・航空)

対象 採用予定月の1日現在で、18歳以上27歳未満の人(日本国籍)
受付期間 6月25日(月)～7月20日(金)
試験日 7月21日(土)
試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地
(出雲市松寄下町1142・1)

自衛隊島根地方協力本部

電話0852・21・0015

三次高等技術専門校 体験入学会

日時 7月26日(木)、8月21日(火) 9時～12時
場所 三次高等技術専門校
(三次市十日市南6丁目14・1)

対象

中学校・高等学校の生徒、一般求職者、進路指導担当者

内容

自動車整備・板金溶接・建築大工・介護の仕事体験、就職相談
申込期間 7月2日(月)～7月13日(金)

問合せ・申込み

三次高等技術専門校
電話0824・62・3439

ひきこもり家族教室

対象

ひきこもり当事者(中学校卒業後のひのいるご家族)

日時

8月1日(水)13時～16時

会場

雲南保健所

内容

ひきこもりに関する知識や本人さんへの対応の工夫を学び、家族同

島根県立盲学校

オープンスクール

対象 視覚に障がいのある人、視覚障がい教育に関心のある人
開催日 第1回 7月18日(水) 第2回 9月19日(水)
内容・時間 学校概要説明、支援グッズ紹介、学校・寄宿舎見学など
9時30分～12時40分

対象

理療科模擬授業体験、個別相談
13時30分～14時20分
※午後は希望者のみ

会場

島根県立盲学校
(松江市西浜佐陀町468)

申込締切 第1回 7月4日(水) 第2回 9月5日(水)

問合せ・申込み

島根県立盲学校
電話0852・36・8221

士で語り合う「家族教室」です。

家族の不安や焦る気持ちを和らげることを目的としています。

申込み 7月18日(水)まで

問合せ・申込み

島根県立心と体の相談センター
電話0852・32・5905

夏の北海道へ行こう！

札幌(新千歳)直行便運航

出雲縁結び空港

運航期間

8月中の月・水・金・日曜日
(週4便)

発着時刻

出雲14時45分発

札幌16時40分着

札幌11時55分発

出雲13時50分着

問合せ

21世紀出雲空港整備利用促進協議会
電話0853・21・6819

サマージャンボくじ 発売間近！

●サマージャンボくじ

7億円

(一等5億円、前後賞各1億円)

●サマージャンボミニ

7000万円

(一等5000万円、前後賞各1000万円)

発売期間

7月9日(月)～8月3日(金)

この宝くじの収益金は、各県ごとの販売実績に基づいて配分され、市町村のまちづくりのために使われます。

しまねweb モニター募集

島根県では、県政に対する県民の皆さんの声を、今後の県政に生かしていくため、「しまねwebモニター」を募集しています。

活動内容

年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンなどで回答

応募資格

県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスをお持ちでインターネット(パソコンまたはスマートフォン)から日本語で回答できる人

応募方法

県ホームページ「しまねwebモニター」のモニター募集画面から申し込んでください。応募は随時受け付け。

※年間の回答回数に応じて記念品をお贈りしています。

問合せ

島根県県民対話室
電話0852・22・6501

精神保健福祉ボランティア 新規養成講座

日時・場所・内容

●第1回/7月9日(月)13時～16時40分・雲南保健所・こころの病気に学ぶ理解しよう。コミュニケーション方法を学ぶ。

●第2回/7月24日(火)13時15分～15時30分・管内の施設・ボランティア活動について知ろう。施設実習(当事者との交流を予定)

申込み 7月2日(月)まで

問合せ・申込み

雲南保健所
電話0854・42・9642

AR動画の視聴方法

ARマーク



飯南町HP QRコード

広報いーなんでは、AR(拡張現実)動画を導入しています。詳しい視聴方法は、飯南町ホームページでご紹介しています。(今月号は5ページに対応写真があります)

いつてみませんか？森林セラピー

皆さん、こんにちは。飯南病院の角田耕紀です。

木々が青々と色つき、梅雨から夏へ移り行く今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？草刈り大変ですよ？ストレスたまっていますか？暮らしている



皆さんも森林セラピーを体験してみませんか？

と、いろいろと辛いこと、大変なこと、面倒くさいこと・・・、もちろん楽しいことでもあります。現代のストレス社会で生きていくのは容易ではありませんよね。皆さんは、どのようにストレスを解消していますか？

ストレス解消といえば、飯南町が森林セラピー事業を展開しているのをご存知ですか？私というと、以前から

飯南町の森林セラピーのことは耳にしていたのですが、実際に体験したのは平成27年5月、「もりのす」で開催した糖尿病関連の会で企画したときでした。面積の約90%を山林が占めるこの飯南町の多くの方は、おそらく「森林セラピー」って言われてもね〜という感じだと思います。そういう自分も、体験するまではそんな感覚でした。



森の中で深呼吸

ですが、いざ体験してみると、リラックスできたり、気分転換できたりと「森林浴効果」の気持ち良さを実感できました。

平成30年7月 大しめ縄かけ替え



飯南町注連縄企業組合では、昭和30年代より出雲大社神楽殿の大しめ縄を制作しています。今年は7本目のかけ替えとなります。気になる大しめ縄の制作行程を、3回に分けて紹介します。〈第3回〉

■問合せ
国道54号活性化アクションプラン推進協議会（い〜にやん人つなぎ協議会）
電話76・2864（地域振興課）

行程⑧ 燃り合わせ

関係者や地元住民など、総勢約80名と重機で燃り合わせます。石橋棟梁の号令に合わせて、大胆かつ慎重に行います。一発勝負のため緊張が走ります。

行程⑨ 早朝搬送

大型特殊トレーラーに積んで、飯南町から出雲大社へ向かいます。この際、警察へ道路の通行の申請をして、許可をもらいます。

行程⑩ 日本一大しめ縄かけ替え

取り外しからかけ替えには、丸一日を要します。役目を終えた大しめ縄は、飯南町の森へ安置し、やがて再び土に還ります。

さいごに

大しめ縄の燃り合わせは7月15日に、大しめなわ創作館で行われます。現在、大しめなわ創作館の館内は制作中の大しめ縄でいっぱい。町をあげて、みんなでお祝いしましょう！



短歌

飯南公民館短歌教室 五月詠草

美しく嘘も混じえし一通を雨の止み間のポストに落とす 藤原 正
朝の陽を浴びたる山が脹らみて心奪うよ注連縄の里 岡田 繁富
また袖を通して欲しいと願いつつ夫の冬用ジャンパー仕舞う 片岡 千鳥
不順なる気温に支配されながら春のかおりの山菜味わう 千葉トミエ
幼子の手を引くごとく夫の手を固くにぎりにベッドに歩く 景山サチ子
あらし終るを待ちて水当てる毎夜聞きいる蛙の合唱 三上 朋子
八重桜ライトアップの紅桃・青彩映ゆるたび歓声あがる 熊谷 允子
何かしら嬉しい事があつたかな孫は口笛を吹きつつ帰宅す 景山 牧栄
さ緑のもみじの新芽萌ゆるとき友は静かに逝きてしまえり 本間 啓美
飼猫のさあ見てくれと言いたげに雀くわえて部屋に入り来る 石川 隆
国会は何するところと孫が聞く空転の日々夢空しき 安部 徳則
春迎え晴天の朝ウオーキング鳴く鳥の声老いを忘れり 山本 正敏

すこやか

5月届出分

新生児
梶川 来望

届出人 地区
光 夫（志津見）

やすら

5月届出分

お名前
梶丸 勤 親族 地区
安部 孝文 樹（上米島）
田島 廣利 実（敷波）
桐原 トクコ 敏（川西）
恒松 孝子 眞司（赤名）

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から
感じよう
声に出せない

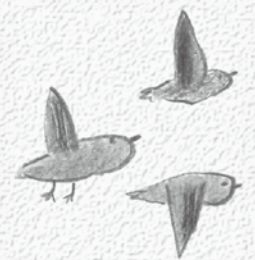
さけび声

志々小4年 かたおか じょうじ 太二さん
頓原中1年 片岡 まさと 聖登さん
家族名 片岡 ぼしひろ 穂土宏さん
片岡 みゆきさん

標語に込められた思いを町民みんな意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

5月24日、赤名農村環境改善センターで「島根県食生活改善推進協議会総会」が開催されました。会場には、お揃いのピンク色のTシャツ姿の350人の食生活改善推進員の皆さん。普段は、地域活動を通して、食生活の改善を進めておられます。写真は、参加者全員での「長生き体操」。



まちのスケジュール

2018年 平成30年 7月分
 ■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ■その他



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	来島小授業公開日 地方創生に向けた人材育成に関する連携協定締結式		ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30	1歳6ヶ月児健診 (保健福祉センター)	ボルダリング(定期) (交流センターとんぼら) 18:00~20:00	半夏まつり
8	9	10	11	12	13	14
劇団地域公演 (子どもと生の芝居を観る会主催) 13:40開場 (来島基幹集落センター)		各保育所地域開放日 行政相談 (保健福祉センター)	ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30	3歳児健診 (保健福祉センター)		
15	16 海の日	17	18	19	20	21
出雲大社神楽殿 大しめ縄燃り合わせ (大しめなわ創作館) 雲南地区 消防団操法大会	バンドフェスティバル (ラメール)	出雲大社神楽殿 大しめ縄かけ替え (出雲大社)	ほっと。Café (食講座) (来島保健センター) 10:00~12:30 レコードコンサート (交流センターとんぼら) 18:30~20:30		小中学校終業式 県中学校陸上大会 (~22日)(出雲市)	道の駅頼原 「土曜夜市 神楽祭」
22	23	24	25	26	27	28
県中学校卓球大会 (~23日)(安来市) 飯南ヒルクライム		県中学校 優勝野球大会 (~27日) (雲南市・飯南町)	ほっと。Café (水あそび) (来島保健センター) 10:00~11:30	県中学校バレー大会 (~28日)(松江市)	はぴご無料結婚相談会 (飯南町役場) 18:30~予約制	とんぼらふる里夏祭り
29	30	31	7/1	7/2	7/3	7/4
やまめのつかみ取り大会 (谷公民館) 県消防操法大会 (雲南市)						

し尿汲取り日		資源物		金属類・粗大物		ガラス類
汲取り地区	汲取り日	収集地域	収集日	収集地区	収集日	収集日
頼原 志々	6日(金) 9日(月)	頼原	18日(水)	頼原連担地	23日(月)	9日(月)
赤名	2日(月) 4日(水) 20日(金) 21日(土)			八神連担地	25日(水)	11日(水)
来島	12日(木) 13日(金)	赤来	25日(水)	頼原・八神連担地以外	24日(火)	10日(火)
				赤名連担地	17日(火)	2日(月)
				来島連担地	19日(木)	4日(水)
				赤名・来島連担地以外	18日(水)	3日(火)

[頼原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

※決められた日時をお守りください。

●町の人口4,943人(前月比-1人) ●男性2,303人 ●女性2,640人 ●世帯数2,060戸 H30.6.1 現在

広報いーなん 6月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
笑顔あふれるまち 飯南町



スマホで広報紙を
読みませんか？